

後期学校評価アンケート結果

家庭でのふりかえりについて

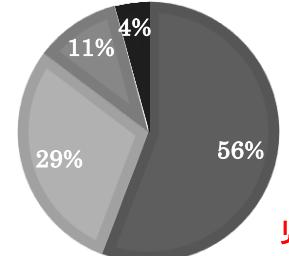
生活について

	よく出来ている	大体出来ている	あまりできていない	出来ていない	
こうつうルールをまもり、あんせんに気をつけてとうげこうしていますか。	77.2%	20.0%	2.5%	0.3%	97.21%
やってはいけないことは、ないようにしていますか。	73.6%	22.9%	3.0%	0.5%	96.54%
ともだちに、しんせつにしていますか。	62.5%	33.2%	3.6%	0.7%	95.70%

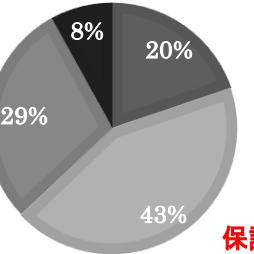
児童の達成度がよかった項目は、前期と同様に、「こうつうルールをまもり、あんせんに気をつけてとうげこうしていますか。」や、「やってはいけないことは、ないようにしていますか。」、「ともだちに、しんせつにしていますか。」で、どれも、肯定的な反応が95%程度ありました。昨年度のデータを見ても、この3項目は、常に実現度が高くなっています。引き続き、学校でも、子どもたちに声かけを行うなど、常に意識ができるようにしていきたいと思います。

荷物の整理について

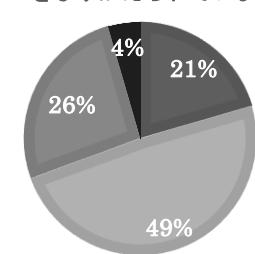
ロッカーやつくえの中は、つかいやさしいようにせり・せいとんしていますか。



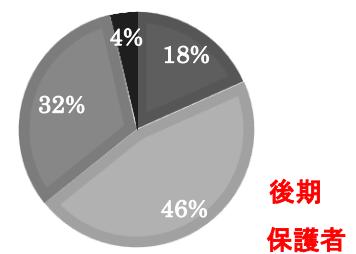
子どもは、かばんの中などを自分で整理・整頓できていますか。



家庭で、学習したことの成果物やテストなどをもとに、がんばったことやできなかったことをふりかえられていますか。

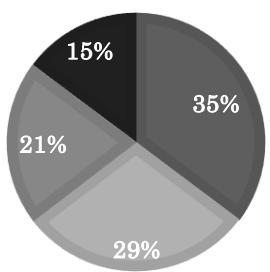


家庭で、学習したことの成果物やテストなどをもとに、がんばったことやできなかったことをふりかえられていますか。

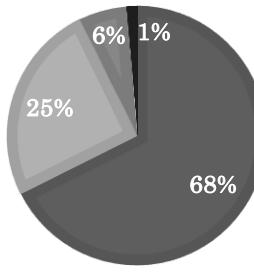


いじめに関する項目について

がっこうの、いじめたいさくいいんかいの先生たちがだれであるかわかつていますか。



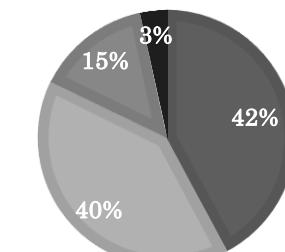
「いじめをしない、いじめをみのがさない」をじっこうしていますか。



いじめに関して、「いじめをしない、みのがさない」を実行しているかどうかの項目の達成度は高く、概ね良好でした。ただ、前期の時から、「あまりできていない」「できていない」の数値がおよそ7%と変わっておらず、学校全体で、「いじめをしない、みのがさない」が実行できるように指導していきます。

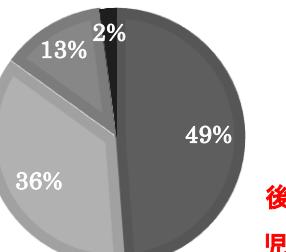
あいさつについて

「おはようございます」「こんにちは」など、じぶんからあいさつしていますか。



前期
児童

「おはようございます」「こんにちは」など、じぶんからあいさつしていますか。

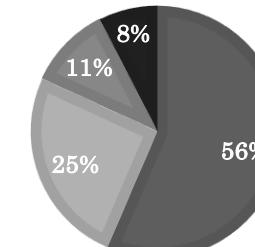


後期
児童

あいさつについての項目は、肯定的な反応が3%ほどよくなっています。自分からあいさつできる児童が少しずつ増えてきているのはうれしいことです。12月には、生活・安全委員会が中心となって、あいさつ運動をおこなっていました。元気なあいさつの声をいろいろなところで聞くことができました。今後も、継続して子どもたちに促していきたいと思います。しかし、地域の方からのコメントに、「あいさつをしても、あいさつを返さない児童がいる」というものがありました。ご家庭でもいろいろな場面で、あいさつの大切さを伝えていただくようお願いいたします。

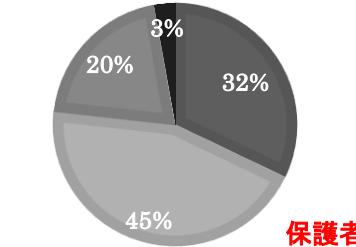
スマホ・タブレット・ゲームの利用について

じかんやマナーをまもって、スマートフォン・タブレット・ゲームをしていますか。



児童

親は、子どものスマートフォン・タブレット・ゲームの利用に制限をかけていますか。



保護者

スマートフォン・タブレット・ゲームの利用に関する項目について、少しずつですが、肯定的な数値が増えてきています。スマートフォン・タブレット・ゲーム機は、どの端末でも、利用制限の設定ができるようになっています。適切な利用のためにも、ご家庭での利用ルールについての話合いや、ペアレンタルコントロールの活用をお願いいたします。

地域・保護者のみなさま、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回の結果を踏まえ、回答いただいたご意見を参考にして、子どもを中心に据えた教育活動や取組であることを常に見直しながら、子どもをよりよく育んでいきたいと考えています。今後も引き続き、本校教育にご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。